# 社長しか見積できない？　8項目でわかる「見積の属人化」チェック

当てはまるものに✓を付けてください。**✓が付かない項目が4つ以上**あれば、見積は社長やベテランに属人化している可能性が高い状態です。

## A. 見積の材料が外に出ているか

| | |
|---|---|
| ☐ | 過去の見積を品名で検索できる<br>紙・PDF・Excelどれでも可。まずは直近1年分 |
| ☐ | 見積を「一式」ではなく工程ごとの時間で書いている<br>切断・曲げ・溶接・仕上げなど |
| ☐ | 担当者ごとの時間単価を把握している<br>社長・社員・パートで単価は違う |
| ☐ | 工場全体のアワーレートを年1回見直している<br>無料ツール：eureka-consult.com/tools/hourly-rate/ |

## B. 見積を振り返っているか

| | |
|---|---|
| ☐ | 終わった案件の実績時間を記録している<br>延びやすい1工程だけでもよい |
| ☐ | 見積と実績のずれを月1回振り返っている |

## C. 任せられる状態か

| | |
|---|---|
| ☐ | 社長以外に見積を作れる人がいる |
| ☐ | 値引きを頼まれたとき、残る利益をすぐ答えられる |

## ✓が付かなかった項目から始める3ステップ

1. **過去の見積を1か所に集める**　品名・金額・図面を引ける状態に
2. **見積を工程ごとの時間で書く**　若手が「どこを直すか」わかるように
3. **実績を工程ごとに残す**　見積と並べ、ずれを次の見積に反映

---

解説記事：eureka-consult.com/topics/mitsumori-zokujinka/
自社の見積1件で無料試算（30分・オンライン）：eureka-consult.com/services/mitsumori/
エウレカコンサルティング　info@eureka-consult.com